

南あわじ市 平成 24 年度 事務事業評価シート 新規 継続

(事業 委託 補助用)

基本事項

		整理番号	292
事業名	透析患者等タクシー助成事業	予算科目	会計 一般会計・1 款 民生費・3款 項 社会福祉費・1項 目 障害者福祉費・2目
担当部課名	健康福祉部 福祉課		
電話	0799 - 44 - 3002		
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり_元気あふれ_住んで快適なまちづくり_	
	まちづくりの目標	延ばせ健康寿命_【健康】	
	施策目標	いつでも健康管理、いざというときの安心感を高めよう	
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託 <input type="checkbox"/> 負担金補助 <input type="checkbox"/>

Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に)	
		腎臓に機能障害のある者で、人工透析治療を必要とする者	対象人数(人) 78
		意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 人工透析治療のための通院に係る費用を負担することに自立と生活の質の確保を図る。	
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか)	
		送迎タクシーの乗車1回につきタクシー初乗り運賃を月6回助成する。	
	背景	(どのような現状・課題・要望によって事業が実施されるに至ったか、他の自治体の動向など) 人工透析患者で構成される団体等の要望により実施。	
事業実施主体	<input type="checkbox"/> 市直営 <input checked="" type="checkbox"/> 民間・その他 (市内タクシー会社)		
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯)		
	<input type="checkbox"/> 旧緑町 <input type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input checked="" type="checkbox"/> 新市から		

Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	年間利用者数					指標単位
							人
	指標説明 (指標算出 方法等)						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標値			78	78	78	
	実績値			0	3		
	達成度 (%)	-	-	0.0	3.8	-	
	目標値設定 の考え方	市内対象者数					
資源配分 (インプット)		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	直接事業費 (千円)	0	0	0	30	198	
	透析患者通院移送事業委託料			0	30	198	
	財 源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他				30		
	一般財源[A]	0	0	0	0	198	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	27.9	28.2	27.4	26.7	26.7	
	事業量1(事業に要した日数)						
事業量2(事業に要した人数)							
年間経費([A]+[B])	0	0	0	0	198		
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	0.0	0.0	0.0	0.0	2,538.5		
経費に関する 補足説明	平成23年度からの新規事業で利用がなく、決算額0円。 平成23年度まで決算額。平成24年度決算見込額。平成25年度は当初予算額。 財源:その他(地域福祉基金30千円)						

Check (事業の自己評価・一次評価)

	単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
達成度	目標達成度	%	-	-	0.0	3.8	-
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 利用に対する要件が厳しいためか、利用者がいなかった。本事業の申請はあったが、利用まで至らなかった。						自己評価 (5点評価)
							1
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 利用のニーズはあると考えるが、利用者にとっては本事業より病院等のサービスの方が安くつくため、利用者がいなかった。自動車税の減免を条件としているため利用者がいなかった。有効性がない。						自己評価 (5点評価)
効率性	事業単価	円	0.0	0.0	0.0	0.0	2,538.5
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 現状では、利用者がなく事業としての効率性は悪い。						自己評価 (5点評価)
							1
必要性	公共性の高低	<input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 低			
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 透析患者にとって必要な事業であるが、透析患者のみに対する事業であり、他の病気を持っている方の事を考えると、今以上の補助金月3,000円を増額できない。						自己評価 (5点評価)
							1
総合評価	自己評価をふまえた現状分析 要綱改正をすることにより有効利用できると考える。						<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>評価グラフ</p> </div>

Action & Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成25年度にできる改善・改革	平成26年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input checked="" type="checkbox"/> 手法見直し	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input checked="" type="checkbox"/> 手法見直し
	事業の有効利用できるように要綱改正をし、利用条件を緩和する。	平成25年度において利用条件を緩和しても利用が無い場合は、廃止も視野に入れ検討する。
(現状維持以外の改善方法)	現在の要綱では、自動車税減免を受けていないことを条件としているが、本条件を削除する。	自動車税の減免及び初乗り運賃の助成の要件を削除する。
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面 タクシ-初乗り運賃程度を1ヶ月6回の補助であるが、要綱を改正し自動車税減免を受けていないことを条件から外すことにより必ず利用者はでてくる。	効果(アウトカム)面 同左
	コスト面 1人月3,000円の補助であるが、利用が増えれば負担が大きくなり、1人月3,000円の補助が適当であるか検討が必要となってくる。	コスト面 同左
(現状維持の場合も記入)	仮に事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 本事業は、腎友会からの要望により協議の結果開始した事業で今年度2人の利用者となっているが透析患者の負担軽減に繋がっており徐々に浸透し、今後も増える見込みのある中、廃止するとなると透析患者に対する新たなサービスを検討しなければならない。	